

2012年12月06日  
新製品プレスリリース

株式会社マグナデザインネット  
代表取締役社長 松尾 龍一

## 首題

2012年2月9日付でプレスリリースいたしました、ハンディータイプの「LTE エアーアナライザーシステム」について、今回新たに業界初\*1)となる、Bluetooth で接続する Android 版ソフトウェアの販売を開始しました。また、発売中の Windows 版も Bluetooth 対応のソフトウェア・アップデートを行いました。

## 用語解説

「LTE」とは、移動通信技術の標準化団体 3GPP が規定した新たな高速通信規格で、日本を始め世界中の通信事業者が採用を開始しております。

「エアーアナライザー」とは、目に見えない電波を「見える化」する電波解析装置で、「基地局の開発・設置」や「接続障害時の原因究明などに用いられます。

## 製品概要

本製品は、屋外で使用する事を前提として、必要十分な機能をコンパクトな構成でまとめたハンディータイプの「LTE エアーアナライザーシステム」です。

電波の受信と解析は、小型軽量なボックスに収納された「測定ユニット」で行い、測定ユニットの制御及び測定結果の表示は、Windows PC 又は Android 端末上で動作する「アプリケーションソフト」で行います。

測定ユニットとアプリケーションソフト間の接続は、Android 版については Bluetooth で行い、Windows 版については USB 又は Bluetooth で行います。また、測定ユニットは製品付属の汎用モバイルバッテリーで約 8 時間の連続測定及び microSD Card へのログデータ保存が可能です。

従来の同製品では、アプリケーションソフトは Windows 版のみ、測定ユニット間の接続は USB のみでしたが、今回は業界初\*1)となる、Bluetooth で測定ユニットと接続する Android 版アプリケーションソフトの販売を開始いたしました。また、発売中の Windows 版についても Bluetooth 接続に関する機能拡張を行っております。

今回新たに、アプリケーションソフトと測定ユニット間の Bluetooth 接続に対応したこと、そして小型軽量で長時間のバッテリー動作が可能であるという特徴により、お客様の実際のフィールド測定において、使い易さと機動性をさらに向上させることが出来ると考えております。

現在の本製品の LTE 対応規格は、2.3GHz~2.7GHz 帯の TD-LTE 及び AXGP となっておりますが、今後の計画として、対応周波数帯の拡張及び FDD-LTE 方式のサポートを検討しております。

## 外観

測定ユニット(写真左下)

寸法/質量 = 245 x 50 x 175[mm]/890[g]

※質量は Battery を含みません。

※Android 端末はお客様手配となります。

## 本製品のお問い合わせ先

(株)マグナデザインネット

URL : <http://www.magnadesignnet.com>

代表 : 098-857-5578

担当 : 神山・當眞



\*1) 本文中の「業界初」は当社調べによります。